

# 令和5年度地域振興研究助成事業（継続研究コース） 応募案内

公益社団法人沖縄県地域振興協会では、令和5年度地域振興研究助成事業(継続研究コース)の応募を下記のとおり実施いたしますのでお知らせします。

本助成事業は、沖縄県における地域の振興及び文化の高揚に寄与する調査研究を自主的に行おうとする法人及び団体等を支援するため、その研究企画を募集し、提案されたものの中から所定の審査を経て選定された研究に対し、その研究費の一部を助成するものです。

記

## 1. 応募期間

令和5年2月1日（水）～令和5年3月3日（金）

受付時間：午前9時～午後5時まで（平日のみ）

郵送の場合：令和5年3月3日（金）まで協会必着

## 2. 応募方法

(1) 協会が設定した次の5つの研究分野に関する各基本テーマから1つを選び、アとイの書類を提出期限日までに当協会に提出して下さい。

### 研究分野1：地域活性化・文化振興関係

基本テーマ ①新たな地域振興と広域連携のあり方

(例) モデル的取り組みの分析、地域運営組織の推進方法など

②地域の活性化を図る行事・伝統文化の活用と継承

(例) 祭りの効果検証、文化保全モデルなど

### 研究分野2：産業振興・情報化推進関係

基本テーマ ①魅力ある地域雇用の創出を図る産業振興

(例) スモールビジネス(コミュニティビジネス)、スマート農林水産業、  
離島県における販路拡大、地産地消など

②地域振興に活かす情報化・イノベーション戦略

(例) IoT・AI活用、サテライトオフィスなど

### 研究分野3：環境保全・福祉関係

基本テーマ ①循環型・優しい社会の構築

(例) 景観保全、空き家対策、再生エネルギー、交通体系  
バリアフリー、日本版 BID など

### 研究分野4：教育・交流・人材育成関係

基本テーマ ①地域における教育基盤構築・人材育成のあり方

(例) 遠隔教育、特色ある教育システムなど

### 研究分野5：その他

基本テーマ ①上記の研究分野1～4を横断的、学際的に研究し、政策提案する研究

ア 「地域振興研究助成応募申込書」(第1号様式)

イ 「研究事業計画書」(第2-1~5号様式) ※作成方法は、別添「申込書記入要領」を参照

(2) 研究機関の概要及び研究実績等を確認できる資料を添付してください。

### 3. 提出先

〒900-0029 那覇市旭町116番地37 (沖縄県市町村自治会館6階)  
公益社団法人沖縄県地域振興協会 地域振興研究助成事業(継続研究コース) 担当者あて

### 4. 研究助成の採否の通知

助成対象の採否については、令和5年4月中旬頃に申請者宛に書面で通知します。

### 5. その他

(1) その他、詳細については「令和5年度地域振興研究助成事業(継続研究コース)実施要領」を参照ください。

(2) 提出書類は、お返し致しませんのでご了承ください。

(3) 応募研究の企画、提出書類の作成など、応募に要した費用はお支払い致しません。

### 【問い合わせ・提出先】

公益社団法人沖縄県地域振興協会 担当：山城  
〒900-0029 那覇市旭町116番地37 (沖縄県市町村自治会館6階)  
TEL：098-862-9390  
FAX：098-862-9396  
HP：<http://www.oflp.jp> HPから様式をダウンロードできます。

## 申 込 書 記 入 要 領

令和5年度地域振興研究助成の申込にあたっては、本記入要領に従い「申込書」及び「研究事業計画書」を作成のうえ、期限までに当協会へ提出してください。

### 《第1-2号様式 地域振興研究助成応募申込書》

研究機関：登記簿に記載されている正式の法人名。任意団体については、団体名を記入してください。

代表者名：研究機関の代表権を有する者で、法人の場合は、法人の代表者。任意団体の場合は、団体代表者。また、使用する印鑑については、法人の実印（又は公印）、任意団体の場合は団体代表者個人の実印を使用してください。

所在地等：登記簿記載の正式な地番。なお、必要に応じてビル名、部屋番号等を記入してください。  
電話番号・FAX番号は、必ず市外局番からご記入ください。  
Eメールアドレスをお持ちの方は、ご記入ください。

研究テーマ名：協会が設定した5テーマから1つを選んでご記入ください。

研究の趣旨：研究の目的及び内容を簡潔明瞭にご記入ください。

研究期間：交付決定の日から令和6年2月28日までとします。（1年度目の期間のみ記載してください。）

研究経費：本研究に関わる助成対象経費の総額（1年度目の経費のみ記載してください。）

助成金要望額：研究経費の90%以内でかつ上限は50万円となります。（1年度目の助成金要望額のみ記載してください。）

### 《第2-1号様式 研究事業計画書》

代表者：本研究のチーフとして研究を統括・指導・管理する者。

担当者：研究代表者の指導のもとに、研究の実施を分担する者。

補助員等：研究担当者の助手として研究の実施に携わり、尚かつ助成経費に係る者。

### 《第2-2号様式》

研究目的：2年度目までの研究の目的、必要性とその背景が一読して把握できるように、焦点を絞り具体的に記入してください。

### 《第2-3号様式》

研究内容：研究の内容、手法、対象、具体的達成目標等について、簡潔に箇条書きで記入してください。また、1年度目終了時の達成目標等についても具体的に記入してください。

**《第2-4号様式》**

研究スケジュール：2年度目までの研究実施の各段階と相互関係がよく分かるように、研究作業の流れを記入してください。

**《第2-5号様式》**

研究資金：千円単位(千円未満切り上げ)で記入してください。また、支出項目及びその算定方法については「実施要領第4 助成件数及び助成額等」を参照してください。

令和 年 月 日

公益社団法人沖縄県地域振興協会  
会 長 殿

研究機関  
研究機関代表者名 (印)  
住所  
電話  
F A X  
メールアドレス

### 地域振興研究助成事業（継続研究コース）応募申込書

公益社団法人沖縄県地域振興協会（以下、「協会」という。）が実施する地域振興研究助成事業（継続研究コース）の趣旨に基づき下記の研究を実施したいので、申し込みいたします。

#### 記

1. 研究テーマ名（協会が設定するテーマから1つを選んで記入して下さい）

2. 研究の趣旨

3. 研究期間 自令和 年 月 日 至令和 年 月 日

4. 研究経費 千円

5. 助成金要望額 千円

6. 研究成果報告書

本助成事業に採択された場合、研究終了後に作成する「地域研究成果報告書」を、協会が発行する「研究成果報告書」（以下、「報告書」という。）に掲載することについて承諾する。  
※報告書に掲載された「地域研究成果報告書」の著作権は著者本人に帰属する。ただし、複製権、公衆送信権については協会に帰属する。当該研究成果報告書の全文または一部を協会ホームページ等で公開するため、当該研究成果報告書に第三者の著作物（図版、図表等）が含まれる場合は、著者がその著作権に係る処理を行わなければならない。

上記内容について確認しました。

研究代表者氏名

印

研 究 事 業 計 画 書

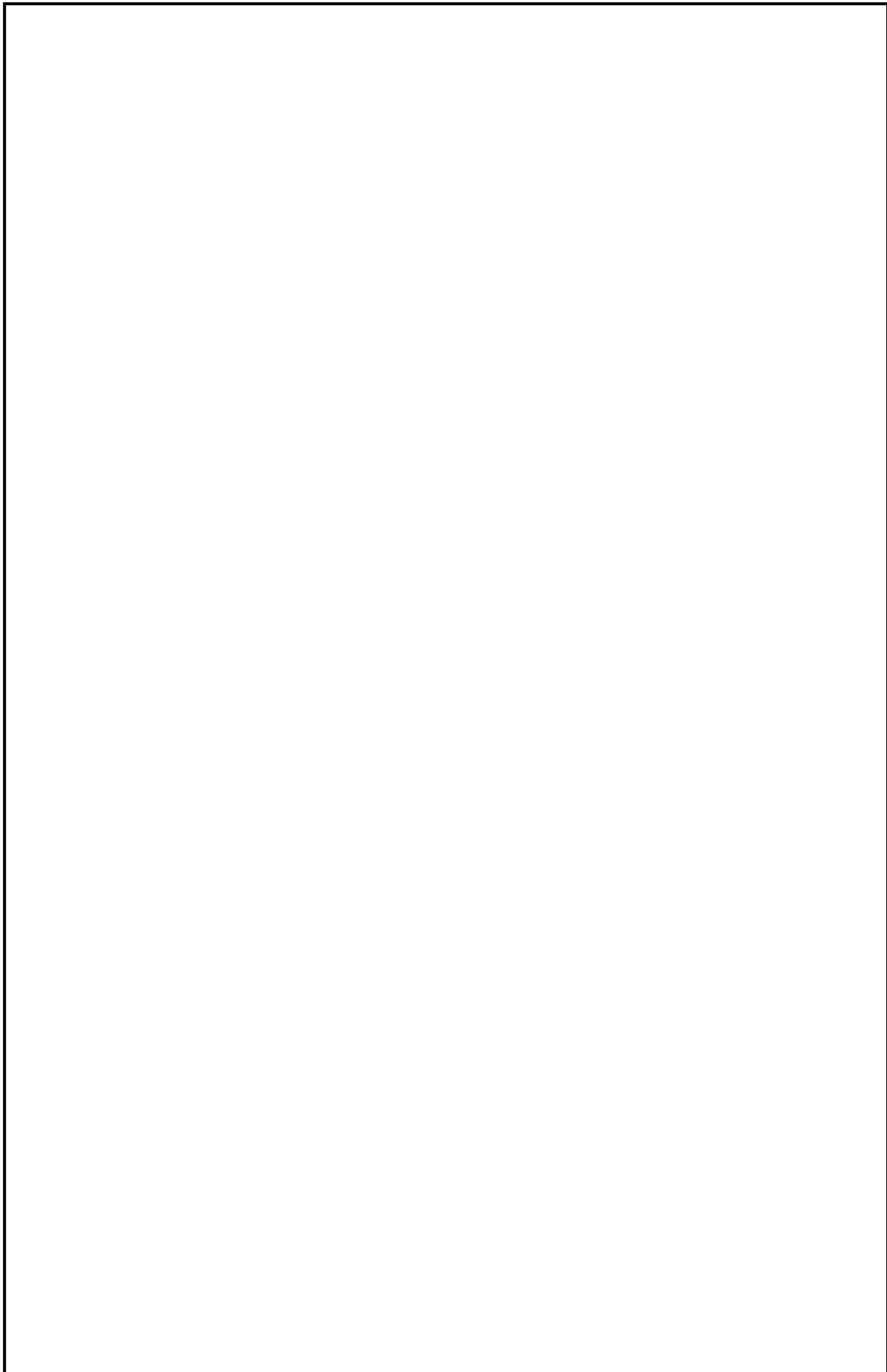
研究テーマ名	(協会が設定する研究分野及び基本テーマから1つを選んで記入して下さい)	
研究機関名		
研究機関概略	設立年月 資本金 千円 研究員数 人	
研究者名	所属機関・役職等	最終学歴・卒業年次 専門研究分野、論文等
(代表者)		
(担当者)		
(担当者)		
(担当者)		
(補助員等)		

(注1) 補助員等(アルバイト等)については、助成経費に係る者としてします。

(注2) 研究担当者欄が足りない場合には、同様式で追加してください。

第 2 - 2 号様式

研究目的



第 2 - 3 号様式

研究内容

A large, empty rectangular box with a black border, intended for the user to input their research content. The box occupies most of the page area below the title.



第2-4号様式

研究スケジュール（研究実施のフロー・チャート）

研究項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月

2年度目研究スケジュール（継続研究コースのみ提出）

研究項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月

第2-5号様式

研究資金

収入項目	金額 (千円)	内訳明細
研究助成金		
自己資金		
その他		
合計		

支出項目	金額 (千円)	内訳明細
(1) 研究直接経費		※人件費は外部研究者を必要とする場合にのみ計上できます。
人件費		
旅費		
謝金		
補助員賃金		
需用費		
委託料		
賃借料		
役務費		
(2) 一般管理費		
合計		